

広報

かいわら

人口と世帯

人口 12,008 (+6)
男 5,704 (±0)
女 6,304 (+6)
世帯 2,614 (±0)
(8月1日現在)

発行 河内村役場 編集 総務課広報係 発行日 昭和53年8月15日

No.116



『冷た~い麦茶』で安全運転

「夏の全国交通安全運動」も後半の7月31日、国道6号線(新川団地入口付近)に、突然“安全茶屋”が出現。

これは、夏のうだるような暑さで疲れたドライバーの皆さんにさわやかな気分で安全運転をと、河内村交通安全協会の支部長さんたちが冷たい麦茶のサービスをしたもので、大型トラックからサイクリングの若者まで「フード生きかえるようだ」と大好評。一時は、止まった車のため交通渋滞が起き、支部長さん方をあわてさせるひと幕も。

ブロツクべい

の点検を

わが家の防災対策

落語家

林家三平

平



宮城県沖地震では、13人が倒れたブロックへいの下敷きになって亡くなつた。

地震！そのときあなたは

9月1日は防災の日

日本は世界でも有数の地震国です。体を感じることでの

きる「有感地震」は、一年間に七百一〇〇件前後、一日に約二・五件の割合で発生しています。

九月一日は、防災の日です。

いざというとき、被害を最小限にいくためには、日々の心がまえと準備が何よりも大切です。「天災は忘れたころにやってくる」この機会に、一度防災対策について考えてみましょう。

お宅のブロックへいは丈夫ですか。この機会に一度点検してみてはどうでしょうか。

お宅のブロックへいは丈夫ですか。この機会に一度点検してみてはどうでしょうか。

それとも、うちのかみさんは、戦災で両親を亡くしてしまって。家中の者が、災害というものの恐ろしさを聞くと、もう怖いのなんの怖い。それに、うちのかみさんは、戦災で両親を亡くしてしまって。家中の者が、災害というものの恐ろしさを聞くと、もう怖いのなんの怖い。

中身ですか、えー、カンパン海干し、スルメなどの食料品。それに、水、チリ紙、ラジオ、タランジス、タラジオ、マッチ、薬品など。非常時の必需品ばかりです。

実は、これらの品物は、家族

激打たのは、倒れてくれたブロックへいの下敷きになつて命を落された方が、十三人もいたことです。

もう、たーいへんなんすから。なんたって、地震ほどのへんなものはありません。

まあ、いま八十一なあちゃん、関東大震災の話を聞くと、もう怖いのなんの怖い。それに、うちのかみさんは、戦災で両親を亡くしてしまって。家中の者が、災害というものの恐ろしさを聞くと、もう怖いのなんの怖い。

とにかく、母親それには、夫婦、そして子供たち、親子三代に伝わる「防災の心

度はやつてました。お陰で、わたしはビリビリーツと笛を吹くと、それが地震発生の笛合図。ガスの元栓をしめる者年寄りを説教する者：それが自分が自分の分担をこなし、庭に集まつて、近くの墓地まで避難する訓練です。

二、三年前までは、月に一度はやつてました。お陰で、皆さんのお宅ではいかがで

わたしはビリビリーツと笛を吹くと、それが地震発生の笛合図。ガスの元栓をしめる者年寄りを説教する者：それが自分が自分の分担をこなし、庭に集まつて、近くの墓地まで避難する訓練です。

とにかく、母親それには、夫婦、そして子供たち、親子三代に伝わる「防災の心

い、と思つています。

皆さんのお宅ではいかがで

2

交通戦争の弱者は

九月三日 - 八日（水戸）

子供とお年寄り

子供とお年寄りは、自動車の前では、弱者々そのものです。発な十五歳から十九歳の少年はわざか〇・三人、二十歳代前年でも〇・六人にすぎませ

本県においても、秋の全国ルンバが開催されます。交通安全運動の一環として、この六日間には、お年寄り九月三日（日）から九月八日からお子さんまで、楽しく交通安全の知識が勉強できる、（金）までの六日間、水戸市県民文化センターにおいて「さまざまな催しが待っており茨城県交通安全フェスティバルます。

警察庁発行の昭和五十二年の「交通統計」をみますと、歩行中に自動車にはねられての子供は四・六人、七十歳以上の高齢者は一人もいません。

（金）までの六日間、水戸市
県民文化センターにおいて「
茨城県交通安全フェスティバル」
が開催されます。

秋の全国交通安全運動

みんなですすめる 交通安全

9月21日～30日

子供達は新学期。これまでの
開放的な毎日から生活のリズム
が変わり、注意力が散漫にな
って、交通事故に結びつき
やすくなります。また、お年

寄りも外出の機会がふえ、交通事故にあいやさい時期です。そこで、今年も九月二十一日から、全国一せいに「秋の交通安全運動」が展開されます。今年のテーマは「歩行者及び自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止」「安全運転管理の充実と安全運転の促進」の二点です。

“非行の芽”は早くつみとろう

親子で心を“ひきしめて”

夏休み期間中は、規則正しい学校生活から解放され、児童・生徒の生活が学校ぎらいや家出、さきどり、盗み・傷害といった本塙非行の道を歩み始める。

スムも戻れかちです。少年非行の多くは、この少年自身の解放感と喜悦感に加えて、「休みの間に芽生え、育つ」、秋の新学期の頃には、「うちの子は、らい」とか「うちの子は、なります」。

つて……」といった家庭の甘やかしが、とくに夏休みに非行があふれる原因となっています。女子の非行が急増しており、増加率では、男子のはぼ二倍の勢いで伸びています。このような非行の特徴



私も参加します（N
HKドラマ“おていち
ゃん……友里千賀子）

力メラ ニユース

炎天下・交通安全

猛暑のなか
夏期合同訓練

七月十四日、新利根村総合
グランドにおいて河内・新利
根消防団の合同訓練が行われる。



全員登頂

バンガーライ

大好評キツチンカー

村内三ヵ所で行った今回の
食生活改善運動が大好評。推
進員さんもハリキッテます。

ホールで行われた老人人生大
学では、老人の交通安全を
テーマに、竜ヶ崎警察署小池
交番課長さんを講師に招いて
開かれました。

講義を聞く前は真剣です。
「後続者から勧めましの声が
飛び、「ありがとうございます」と息を
はずませながら返事を返す駆
け八町。

六合目で三時間足らずの飯
眼をとり、早朝一時の登山開

始から三時間少々。しらぎ始
めた東の空。雲海の中より一
段と明るい光が射すと周囲か
ら「ワ！」と歓声が上がる。

日本一の御来光だ。

七月九日・十日。中央公民館の行
事で行われた富士登山。

参加者十九名、全員登頂。

八、長期在職の老齢者などの

普通恩給や扶助料の年額計

算の算出率が改善されます。

お問い合わせ下さい。

三、公務扶助料の最低保障額

十八歳未満の子を扶養して

いる妻や六十歳以上の方の

普通扶助料の最低補償額が

引き上げられます。

四、傷病退勤特別年金の年

額が引き上げられます。

五、育児加算や遺族加算が引

き上げられます。

九、六十歳以上、六十五歳未

満の短期在職者の仮定俸給

が改正になります。

十、六十歳から：

十一、旧軍人としての勤務年数

が合わせて三年以上ある方

は、減額になります。

十二、旧軍人としての勤務年数

が合わせて三年以上ある方

は、減額になります。

十三、改定証書

をお渡します。十一の改正に

ついては、十月一日から県

の旧軍人恩給担当課で請求

手続をして下さい。

詳しく述べては役場住民課まで、

お問い合わせ下さい。



30日、12時30分頃
生板(万年)地先



交通事故百日作戦を開催中の
七月三十日(日曜日)、またもや普通トラックがプロック
に激突するという事故が起きました。
充分気をつけていても突然
安全運転を忘れずに!

事故は突然的

交通事故百日作戦を開催中の
七月三十日(日曜日)、またもや普通トラックがプロック
に激突するという事故が起きました。
充分気をつけていても突然
安全運転を忘れずに!

おしらせ

歴史教室開催
のおしらせ

県職員採用試験

十月十五日から
行政相談週間

河内では十六日開設

住民の声を県政に

住民提案力カード

家庭教育相談 (幼児)事業開始

家庭教育相談

県ではこの度、県政全般に対する建設的な意見、要望、提案等を県民のみなさんから求め、住民参加の県政づくりを推進するため、住民提案制度を設けました。

この提案は、役場窓口に備えてあります住民提案カード

の投函によって行われます。

◇ 日時・テーマ

◎八月十九日 明治末期の政治と水戸鉄道敷設問題

◎九月二日 特別展「水戸南画」の見方

◎九月十六日 水戸の自由民権運動

◎八月二十四日から九月八日まで(平日は午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は、正午まで)

県人事委員会では、県職員採用中・初級試験と市町村立小・中学校職員採用初級試験

受付期間(四月一日から九月六日)を行います。

◎受付期間(四月一日から九月六日)を行います。

河内では十六日開設

行政相談週間にあたる河内

村でも期間中の十月十六日に心配ごと相談と合わせ、行政

相談所を開設いたします。

◎日時

◎日時